

Report

2015.9.30

北上信用金庫 平成27年度上半期

総力発揮!!

～成長と安定のバランス経営をめざして～

#6
るみえ

見えしんきん

◆経営理念

地域金融機関として

「中小企業の健全な発展」「住民生活の向上」「地域社会の繁栄」
の実現に貢献する

北上市和賀町岩沢網取断層と紅葉

◆信用金庫とは

信用金庫は、中小企業や地元の方々を会員とする協同組織形態の金融機関で、地域の中小企業の経営や住民の生活に役に立つ金融商品や金融サービスの提供に努めています。

協同組織金融機関は、会員の相互扶助を基本理念とする非営利法人で、信用金庫は、融資については原則として会員に限定されていますが、その他の業務については、預金、為替、公共料金などの金銭収納、保険の窓販等、一般の銀行とほとんど変わらない金融機能を備え、会員はもとより、会員以外の方とも広く取引しています。

KITAKAMI SHINKIN BANK

この街と生きていく。



北上信用金庫

業績のご案内

《半期情報開示について》

信用金庫の決算は、法律により年1回と定められておりますが、当金庫におきましては、経営の健全性、透明性の確保に努め、地域の皆様方に適時適正な情報を開示していくという方針のもと、半期情報を開示しております。

なお、平成27年9月期の計数等につきましては、仮決算に基づくものであり、監査法人の監査を受けたものではありません。

◆預金積金及び貸出金の状況

■預金の状況

平成27年9月期の預金積金残高は、前期比5,987百万円増加の87,070百万円となりました。

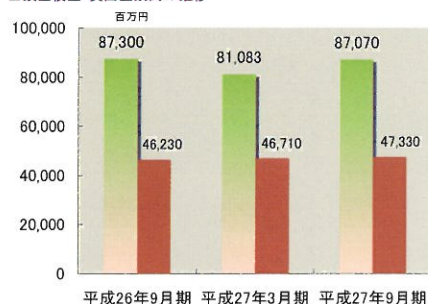
預金積金残高のうち個人預金が71.3%を占めております。

■貸出金の状況

平成27年9月期の貸出金残高は、前期比620百万円増加の47,330百万円となりました。

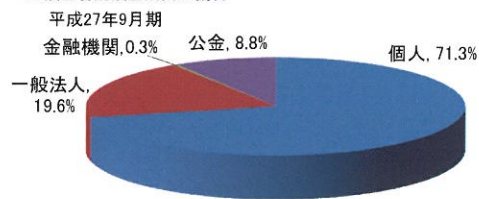
また、特定先や特定の業種にかたよることなく、幅広く貸出を行うことで地域の発展や活性化に活かされるよう努めております。

■預金積金・貸出金残高の推移

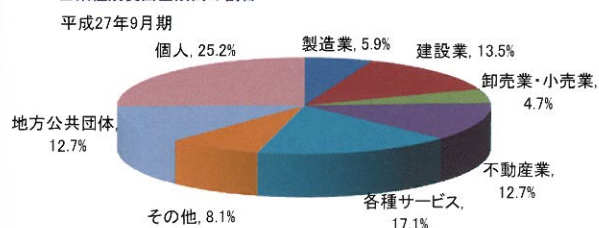


地元のお客様よりお預入れいただいた大切なご預金は地元で事業を営む事業者や個人のお客さまにご融資することで、地域社会に還元しております。

■預金者別預金残高の割合

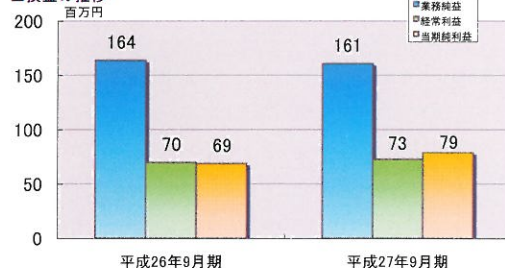


■業種別貸出金残高の割合



◆損益の状況

■損益の推移



安定した収益の確保に努めております。

本業の利益を示す業務純益は161百万円となったほか、経常利益は73百万円、当期純利益は79百万円を計上しました。地元の事業者や個人のお客さまの資金需要にお応えするとともに、各種リスク管理を徹底し、今後も安定的な収益確保に取り組んでまいります。

※「業務純益」とは、金融機関の利益を見るうえでの重要な指標で、預金・貸出金や為替業務等金融機関本来の業務から生まれた利益です。

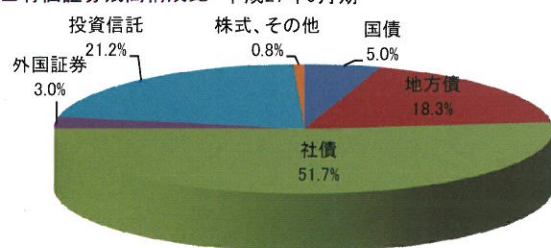
※「経常利益」とは、業務純益に貸出金償却、貸倒引当金繰入額等の臨時損益を加減したものです。

※「当期純利益」とは、経常利益に特別損益を加減し、法人税等を控除した最終利益です。

◆有価証券の時価情報

お客様からお預かりしております預金積金は貸出金のほか、有価証券等で運用しております。資金の公共性に鑑み、安全性や収益性に留意し、国債をはじめ、公社債等で運用しております。

■有価証券残高構成比 平成27年9月期



■子会社・子法人等株式及び関連法人等株式

該当ございません。

■売買目的有価証券

該当ございません。

市場関連リスクを考慮し、安全な運用に心がけております。

■満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	平成27年9月期			
	貸借対照表計上額	差額	うち益	うち損
満期保有目的の債券	2,685	101	118	17

1)「差額」は、貸借対照表計上額と時価との差額を計上しております。

2)時価は、27年9月末における市場価格等に基づいております。

■その他有価証券

(単位：百万円)

	平成27年9月期			
	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	14,050	544	598	54
株式	54	12	12	—
債券	10,379	371	418	46
その他	3,617	161	168	7

1)貸借対照表計上額は、27年9月末における市場価格等に基づいております。

2)上記の「その他」は、信金中央金庫の優先出資証券及び投資信託です。

3)「評価差額」は取得原価（償却原価）と貸借対照表計上額との差額を計上しております。

■時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

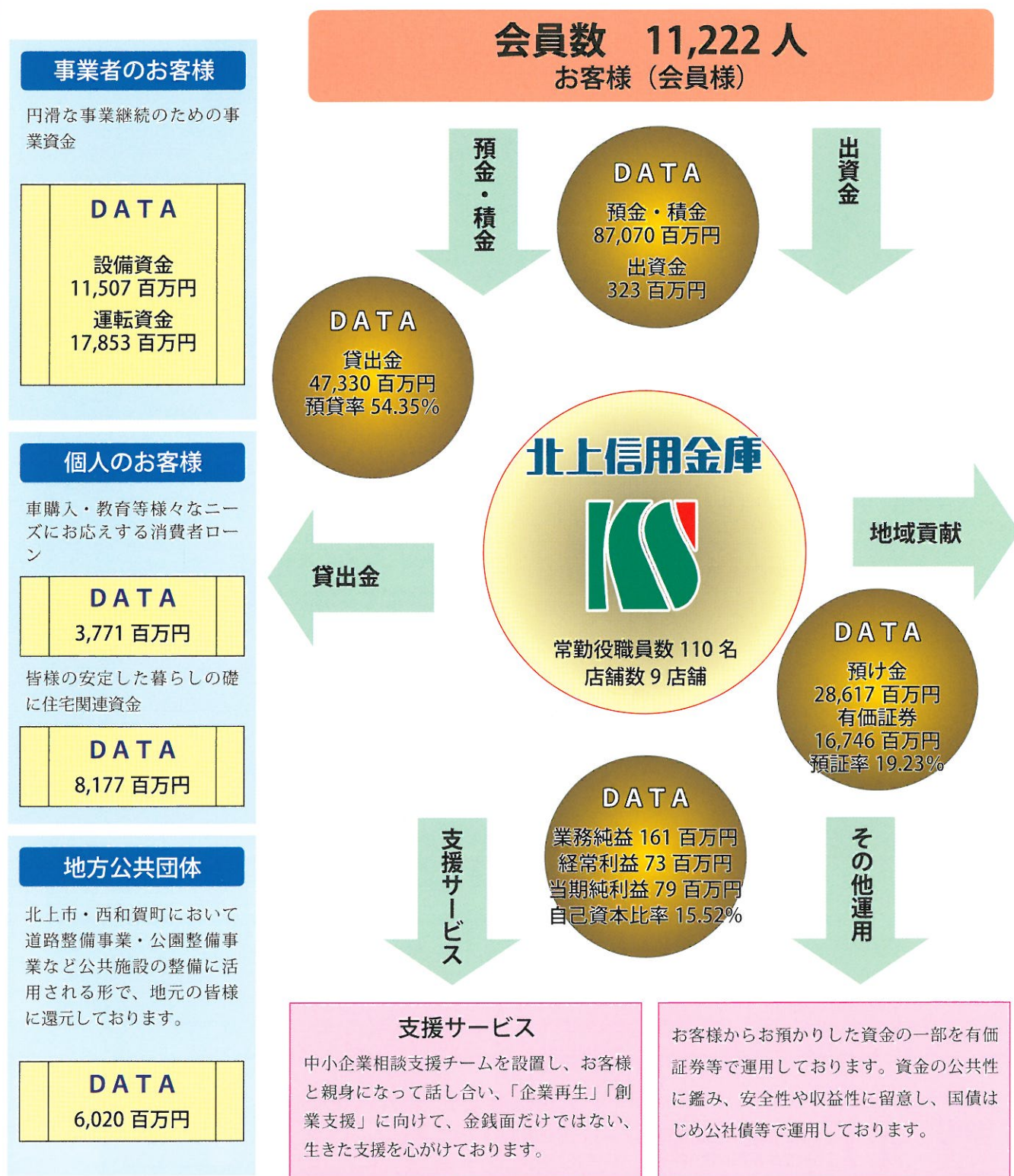
(単位：百万円)

	平成27年9月期	
	貸借対照表計上額	
その他有価証券 非上場株式		9

北上信用金庫と地域社会 ～地域社会の発展と活性化をめざして～

◆当金庫の地域経済活性化への取組み

当金庫は、北上市、西和賀町を重点事業区域として、地元の中小企業や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助の金融機関で、地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業や住民と強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供に止まらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。



※データはすべて、平成 27 年 9 月末現在のものです。

地域社会の一員として

地域社会の一員としてさまざまな活動を展開しております。

◆トピックス

- 平成 27 年 4 月 26 日 第 13 回北上信用金庫杯少年サッカー大会（北上総合運動公園）
 6 月 10 日 期間限定定期預金「きたしん地域応援定期預金」取扱～8月31日
 6 月 12 日 第 67 回通常総代会（プランニュー北上）
 6 月 15 日 「信用金庫の日」PR 活動（全店）
 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会北上市実行委員会北上サポーターズ登録証受領（北上市役所）
 7 月 7 日 第 6 期「きたしん次世代経営塾」開校式・第 1 回勉強会（プランニュー北上）
 7 月 12 日 第 41 回北上信用金庫ゴルフ大会（栗駒ゴルフ倶楽部、表彰式：ホテルシティプラザ北上）
 7 月 15 日 平成 26 年度決算報告会（北上市様）（プランニュー北上）
 7 月 23 日 平成 26 年度決算報告会（報道機関様）（ホテルシティプラザ北上）
 7 月 25 日 東北地区信用金庫協会野球大会（弘前市運動公園野球場）～26 日
 7 月 30 日 平成 26 年度決算報告会（西和賀町様）（ホテル対滝閣）
 8 月 3 日 「よいこのお絵かき大会」各店ロビー～21 日
 8 月 7 日 北上みちのく芸能まつり市民パレード参加
 本通り商店街夏祭り歩行者天国にて、アンパンマン握手会開催
 8 月 14 日 「振込め詐欺」被害防止運動（全店）
 8 月 22 日 第 28 回北上信用金庫 O B 会定期総会・決算報告会（プランニュー北上）
 9 月 1 日 西和賀町デザインプロジェクト記者発表（西和賀町役場）
 9 月 2 日 きたしん健康友の会旅行「日光東照宮四百年祭と鬼怒川温泉の旅」～4 日
 9 月 15 日 第 6 期「きたしん次世代経営塾」第 2 回勉強会（北上オフィスプラザ）
 9 月 23 日 鬼っジョブ～北上おしごとパーク～2015 に出席



◆北上みちのく芸能まつり市民パレード



◆北上信用金庫杯少年サッカー大会



◆よいこのお絵かき大会



◆秋の交通安全運動



◆「信用金庫の日」清掃活動

きたしん会（きたしん会・信和会・西和賀しんきんクラブ・北上駅前しんきん友の会）・はばたきの会・ほほえみの会・きたしん健康友の会等を組織して、ゴルフ大会、ゲートボール大会、親睦旅行など様々なイベントを開催しております。



◆北上信用金庫ゴルフ大会

○本店

- 「新穀町商店街宵宮祭り」手伝い
- 「本通り商店街夏祭り歩行者天国」催し手伝い
- 春・秋全国交通安全運動における黒沢尻西小学校通学路での交通安全指導
- 店外清掃活動
- 藤根支店
- 「佐野公園清掃活動」への参加
- 「わがの里地域交流夏祭り」手伝い
- 「社会福祉法人方光会感謝祭」手伝い
- 西和賀支店
- 「錦秋湖マラソン」手伝い
- 「湯川温泉山菜フェスタ」手伝い
- 「湯本温泉丑祭り」手伝い
- 春・秋全国交通安全運動における交通安全街頭指導及び黄色い羽配布事業への協力
- 常盤台支店
- 「常盤台七夕まつり」への参加（七夕飾りの作製、夜店手伝い）
- 春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導

○大堤支店

- 「社会福祉法人立正会夏祭り」手伝い
- 大堤公園清掃活動

○北上駅前支店

- 「黒沢尻 26 区駅前大通り花壇植栽活動」への参加
- 春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導
- 「北上駅西口地域安全連絡協議会地域パトロール」への協力
- 「しんきんゲートボール大会」開催

○柳原支店

- 春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導
- 「特別養護老人施設いとよ夏祭り」参加手伝い

○むらさきの支店

- 「特別養護老人施設いとよ」慰問活動
- 東支店
- 春子供 110 番街頭指導
- 「山の神社奉納祭大演芸会」への参加
- 「しんきんゲートボール大会」開催

自己資本の充実の状況等について

◆自己資本の充実の状況

自己資本比率とは、信用金庫の経営状況を把握する重要な指標です。自己資本比率が高ければ高いほど、財務の安全性・健全性が高く経営基盤が安定しているといえます。

当金庫の平成27年9月期の自己資本比率は15.52%で、国内基準4%の3倍超、これだけでなく都市銀行など海外で営業している金融機関の基準値（国際基準）8%をも優に超えた高い水準を維持し、十分な健全性を確保しており、皆様に安心してお取引いただける経営内容となっております。

■自己資本の構成に関する事項

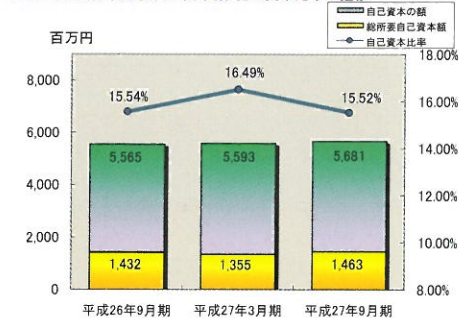
（単位：百万円）

項 目	平成27年3月期	平成27年9月期
コア資本に係る基礎項目（1）		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	5,516	5,600
うち、出資金及び資本剰余金の額	319	323
うち、利益剰余金の額	5,209	5,276
うち、外部流出予定額（△）	12	-
うち、上記以外に該当するものの額	△0	-
コア資本に係る基本項目の額に算入される引当金の合計額	78	76
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	15	15
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	5,610	5,692
コア資本に係る調整項目（2）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	2	9
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	5	22
前払年金費用の額	9	37
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	17	11
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	5,593	5,681
リスク・アセット等（3）		
信用リスク・アセットの額の合計額	31,122	33,822
資産（オン・バランス）項目	31,035	33,737
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△2,408	△2,431
オフ・バランス取引等項目	84	81
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	2	3
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	-	0
オペレーショナル・リスク相当額の合計額	2,775	2,775
を8パーセントで除して得た額	-	-
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	33,898	36,598
自己資本比率		
自己資本比率（（ハ）／（ニ））	16.49%	15.52%

（注）「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第21号）」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

体力には自信があります。

■自己資本額・総所要自己資本額・自己資本比率の推移



■自己資本の充実度に関する事項

（単位：百万円）

	平成27年3月期	平成27年9月期
イ. 信用リスク・アセット・所要自己資本の額合計	31,122	1,244
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	33,444	1,337
ソブリン向け	320	12
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	3,667	146
法人等向け	10,430	417
中小企業等向け及び個人向け	5,456	218
抵当権付住宅ローン	1,618	64
不動産取得等事業向け	962	38
3ヵ月以上延滞等	457	18
その他	10,530	421
②証券化エクスポージャー	-	-
③複数の資産を裏付とする資産（所謂ファンド）のうち、個々の資産の把握が困難な資産	-	-
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	108	4
⑤他の金融機関等の対象資産調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△2,517	△100
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	2	0
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	-	0
ロ・オペレーショナル・リスク	2,775	111
ハ・単体総所要自己資本額（イ＋ロ）	33,898	1,355

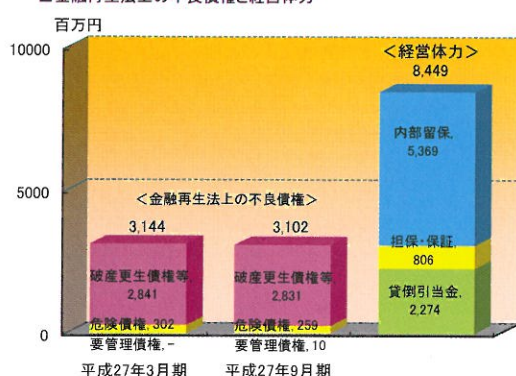
- （注）1. 「ソブリン向け」は、「我が国の中央政府及び中央銀行」「外国の中央政府及び中央銀行」「国際決済銀行」「我が国の地方公共団体」「外国の中央政府等以外の公共部門」「国際開発銀行」「地方公共団体金融機関」「我が国の政府関係機関」「地方三公社」向けのエクスポージャーです。
2. 所要自己資本の額＝リスク・アセット×4%
3. 「エクスポージャー」とは、資産（派生商品取引によるものを除く）並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。
4. 「3ヵ月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「我が国の中央政府及び中央銀行向け」から「法人等向け」（「国際決済銀行等向け」を除く）においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
5. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスク相当額を算定しています。

＜オペレーショナル・リスク相当額（基礎的手法）の算出方法＞
粗利益（直近3年間のうち正の値の合計値）×15%
直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数

6. 単体総所要自己資本額＝単体自己資本比率の分母の額×4%

◆金融再生法ベースの債務者区分による開示

■金融再生法上の不良債権と経営体力



資産の健全性向上を図っております。

当金庫の金融再生法開示による不良債権は、前期比42百万円減少し、不良債権比率は0.17ポイント低下して6.54%となりました。

これらの不良債権は、担保・保証や貸倒引当金により99.30%保全されているほか、内部留保を加えた経営体力8,449百万円によりカバーされております。

※金融再生法開示債権は、「貸出金」に加え、「債務保証見返」「未収利息」「仮払金」を対象債権としております。

※平成27年9月末時点で実施した自己査定に基づき、金融再生法ベースで開示しております。

※「破産更生債権等」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

※「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権です。

※「要管理債権」とは、「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況

◆北上信用金庫の地域貢献活動（平成 27 年 4 月～平成 27 年 9 月）



「きたしん次世代経営塾」を開催し、若手経営者、次世代後継者の育成支援に取組んでいます。



東京で開催された「2015“よい仕事おこしフェア”」に取引先企業と共に参加し、販路拡大等の支援を行いました。

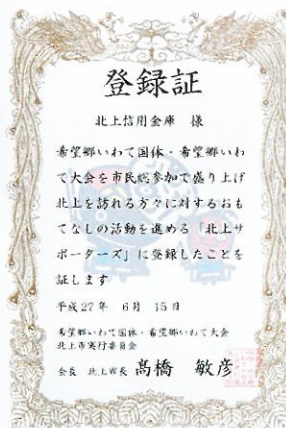


地域の次世代を担う子ども達への金融教育実施の一環として「鬼っジョブ～北上おしごとパーク～ 2015」に市内金融機関として唯一出店し、市内の小学生に対して窓口業務及びお札の数え方等の体験を実施しました。

西和賀町デザインプロジェクト
ロゴマーク



西和賀町地域支援事業として、西和賀町デザインプロジェクトを立ち上げました。同プロジェクトは、西和賀町、西和賀町事業者、岩手県内デザイナー、北上信用金庫、信金中央金庫、岩手県工業技術センター、日本デザイン振興会が連携し、地域資源を活用した魅力ある商品・サービスを作り、情報発信、人材育成等を進めていく取組みです。



平成 28 年に国民体育大会「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」が開催され、北上市は総合開会式・閉会式及び正式競技ソフトテニス・バドミントン・陸上競技・新体操の 4 競技の開催会場となっております。当金庫は、地域金融機関として、地域を盛り上げ、両大会を成功させるため、全職員が「北上サポーターズ」として大会運営ボランティアに登録しました。

◆貸付の条件の変更等の実施状況

平成 21 年 12 月 4 日から平成 27 年 9 月末までの累積実績は以下の通りです。

■貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数

〔中小企業のお客様向けの貸付債権〕		〔住宅資金お借入のお客様向けの貸付債権〕	
	(単位: 件)		(単位: 件)
	件数		件数
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	1,225	貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	49
うち、実行に係る貸付債権	1,104	うち、実行に係る貸付債権	38
うち、謝絶に係る貸付債権	75	うち、謝絶に係る貸付債権	5
うち、審査中の貸付債権	5	うち、審査中の貸付債権	0
うち、取下げに係る貸付債権	41	うち、取下げに係る貸付債権	6

地元とともに



〒 024-0094 岩手県北上市本通り一丁目 5 番 30 号

TEL 0197-63-2307 (代)

ホームページアドレス <http://www.kitakami.ne.jp/~shinkin/>

e-mail shinkin@kitakami.ne.jp